

提出 順番	No. 2	令和 2 年 2 月 19 日 午前・ <del>午後</del> 3 時 00 分受領
----------	----------	---

令和 2 年 2 月 19 日

幕別町議会議長 寺林 俊幸 様

幕別町議会議員 内山 美穂子 

## 一般質問通告書

次のとおり通告します。

質問事項	質問の要旨
1 これからの時代に求められる職員の働き方について	<p>高齢化や人手不足などを背景に全国で地方公務員が地域活動に参加することが期待されています。神戸市は報酬をもらう地域活動への参加を後押しする地域貢献応援制度を始めました。また、鹿部町は基幹産業の人手不足解消や将来の公務遂行に役立つとした漁業の手伝いなど副業を認める基準を明確化しました。</p> <p>幕別町は人材育成の観点から昨年、「職員の自己啓発等休業に関する条例」を十勝管内で初めて制定しました。私費で大学等課程を履修したり、国際貢献活動に参加する際、最長3年間休職できる制度です。職員が主体的に能力を高められる環境の整備として大変有意義なことであり、休職後の公務に生かせるものと期待しています。また、社会情勢が激変し町民の意識も多様化する中、全国で地域に飛び出す公務員の主体的な動きもあり、職員が公務以外で外部の知見に触れることや、現場経験を積むことは大変有意義なことと考えます。</p> <p>国は本年1月、地方公務員の兼業を後押しする旨の通知を出しました。副業の許可基準を明確化し申請しやすくすることを自治体に要請しています。幕別町においても具体的な基準が示されれば、地域への社会貢献活動もよりしやすくなると考えます。職務公正の確保や報酬の限度、公益性の高さなど課題も多いと認識していますが、今後に向けて町の実情を鑑み、勤務時間外や休日に個人の時間を確保しながら、職員が主体的に地域活動しやすい仕組みを作る</p>

(注) 質問の要旨は、具体的に記載すること。

質 問 事 項	質 問 の 要 旨
<p>2 子どもたちが健やかに育つ環境づくりについて</p>	<p>ことは重要と考えることから、以下について伺います。</p> <p>① 本町職員に関わる兼業（副業）許可の実態と課題について。</p> <p>② 許可基準を明確にして兼業（副業）を促進する考えは。</p> <p>社会環境の大きな変化によって、屋外でのびのび遊ぶ子どもたちの姿を目にする機会が少なくなりました。背景には様々な事情がありますが、ネットやゲームの急速な普及も一因と考えられます。世界保健機構は昨年5月、「ゲーム障害」を精神疾患として認定しました。ネットやゲームなどの過剰な使用は学力や体力の低下、睡眠障害や引きこもりなどを引き起こしています。</p> <p>ネット端末は便利で必要不可欠なものになりましたが、行き過ぎた使用によって子どもたちの健やかな成長が阻害されるといった負の要素もはらんでいます。コントロールが効かない長時間のネットゲームで朝起きられず不登校気味になっているという保護者からの相談を受けたこともありました。社会全体の問題として、成長期の子どもがバランスよく使用していけるよう、町としても出来る手だてを講じなければならないと考えます。</p> <p>幕別町では、「子どもの権利に関する条例」において、子どもの心身の健やかな育ちを社会全体で支援するまちの実現を目指しています。また、平成31年3月に制定した「第6次生涯学習中期計画」では、青少年の健全育成の推進を基本計画の1項目に掲げ、青少年の心身ともに健やかに育つ環境づくりを進めています。</p> <p>自然豊かな環境で体を使って様々な体験をしたり、生きる力や豊かな心を育めるよう、行政、保護者、地域、各種団体が連携しながら一層取り組む必要があると考えることから、以下について伺います。</p> <p>① 子どものネット依存についての実態は。</p> <p>② 生涯学習中期計画に位置づけている青少年の健全育成の推進項目の取組状況は。</p> <p>③ 子どもたちが主体的に遊べるよう公園などの環境整備を。</p>